

北九州市立 子どもの館 ほっぷ・すてっぷ・キッズ

第60号 平成28年3月25日 発行

所在地 〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3

コムシティ7F(黒崎駅西隣)

発行者 子どもの館 キッズハウス編集部

連絡先 TEL093-642-5555

FAX093-642-5677

<http://www.kodomo-how.com>

子育てを楽しもう

「還暦を迎えました」 ・この5年を振り返って・

「ほっぷ・すてっぷ・キッズ」が発行以来5年で60号となり干支(えと)でいう還暦を迎えました。その5年前の3月11日は東日本大震災が発生し福島原発事故が起こった忘れられない日です。

便りの第1号で相談のモットーを次のように述べました。

“この便りでは未来志向の子育て情報を発信していきます。未来志向の子育てとは何でしょうか?それは、いま目の前にいる子どもを見ると同時に3年後、5年後、10年後の子どもの姿を思い描いた育児法です。親も子どもと一緒に成長していこうという発想です。”

そして5年が過ぎました。当時1才の子は小学校入学前か今年入学1年生、3才の子は2年生か3年生になります。このように子ども達は成長していますが親達は、社会は果たしてどうでしょうか。

また5年が過ぎて“子育て環境”は本当に改善されたのでしょうか。子どもの貧困や待機児童問題など状況は個人の努力ではどうしてもないほど深刻な危機にあります。いろんな意見があるにしても今こそ“子どもは社会で育てる”という認識が必要ではないでしょうか。

子どもの館 子育て相談医 廣澤 元彦(市立医療センター名誉院長)

原先生のお口のおはなし

(元医療センター歯科医師)

先生!!乳歯がとれちゃいました。

でも、根っこがありません!大丈夫ですか?

・・・心配にはおよびませんよ。・・・

お子さんがスクスク成長され、乳歯が自然にとれる頃には、乳歯の根っこ(歯根)は徐々に溶かされていくといわれています。これは生理的な現象で顎の中で永久歯が顔をのぞかせる準備をはじめている兆しです。乳歯の歯根が自然に溶かされ、次第にグラグラ動いていく歯を家族で一喜一憂する楽しいひとときを過ごしているとある日乳歯がとれ、その時、乳歯は、頭(歯冠)の部分だけとなっているからです。



キッズハウス4月スケジュール

●らくがきタイム(毎日)

10:00~16:00

●おたのしみタイム(平日のみ)

13:00~(手遊び・紙芝居・大型絵本など)

●個別子育て相談(小児科医)

5日(火)13:00~15:00

●みんなであそぼう!(こいのぼり作り)

8日(金)13:30~14:30

●子育て勉強会(小児救急看護認定看護師)

テーマ「子どもの病気と対応」

14日(木)14:00~15:00

●手作りおやつ試食会(食生活改善推進員協議会)

メニュー「簡単さくらもち」各回先着50名

17日(日)①12:30 ②14:30

●子どもとママのお口の相談(歯科医師)

19日(火)13:30~15:30

●栄養相談会(栄養士)&子育て相談(保育士)

21日(木)13:00~16:00

●おっぱい相談(助産師)

22日(金)12:00~16:00

※都合より開催内容が変更になることがあります。



子どもの花粉症、知識と対策



乳幼児は眼のかゆみや充血で、花粉症と気づきやすい

1歳未満の赤ちゃんでも発症する場合がありますが、一般的に症状が出るのは早くて2歳から。3歳過ぎの幼児が花粉症になるのはそれほど珍しくありません。

幼児の場合はもともと口呼吸をすることが多く、また風邪などで鼻がつまりやすいため、くしゃみや鼻水の症状はあまり目立たず、眼の充血やかゆみにより花粉症と気づくケースが多くあります。戸外で過ごしていて、急に眼をこする仕草がみられたら、花粉症を疑った方がいいでしょう。

薬は内服薬がメインで症状に応じて処方される

熱がなくても、目が真っ赤に腫れたり、ひどくかゆがる、鼻づまりで寝つけないという様子が見られたら、早めにかかりつけ医に受診しましょう。

小児科では、内服薬（ドライシロップや粉薬）を出すこともあります。抗アレルギー薬の内服薬は眠くならないタイプが安心して使えます。雨の日など花粉の飛散が少なく、子どもの症状も軽いようなら、薬の使用を控えても構いません。

こんな様子が見られたら要注意！！

治療プランを立てると、重症化を防ぐことができる

花粉症は一度発症すると残念ながら毎年症状が現れ、年を重ねるごとに重症化する傾向にあります。幼児期のうちに症状が現れたらアレルギー検査を受けることをお勧めします。



<花粉症対策をしよう！>

花粉との接触を避けることが一番。乳幼児はよだれが多く、また嫌がることもあるので、マスクの着用は現実的には不可能です。日常生活の中に、なるべく花粉を持ちこまないよう心がけましょう。

- 窓をあけっぱなしにしない
- 花粉が付着しにくい、表面がツルツルした素材の服を選ぶ
- 花粉の飛散情報をチェックし、多い日は長時間の外出は控える
- 帰宅後は、手や顔を拭いたり、洗って花粉を流す

帰宅したら玄関で上着をぬぐ。



フローリングはモップや雑巾がけで掃除



布団や洗濯物を戸外に干さない。



<参照：育児情報誌 miku>

スタッフコラム

あたたかい春になりました。この時期お別れや新しい出会いがあり、ウキウキする反面、何だか落ち着かない毎日ですね。今キッズハウス内で、新一年生になるお友だちや保後者の方に、応援メッセージを書いてもらっています。「さんすうがんばる!」「おともだちを100人つくりたい!」「じてんしゃにのれるようになりたい!」「べんきょうがんばる!」などかわいいコメントがたくさん集まっています。

4月からは、キッズハウス内に入場することができなくなり、私たちスタッフは寂しい気持ちでいっぱいですが、これからも他のコーナーで元気いっぱい遊んでください。その時は声をかけてくださいね。お待ちしております。

<スタッフおすすめの1冊「しょうがっこうへいこう」作：斎藤洋 講談社>

小学校ってどんなところなんだろう?幼稚園とどこがちがうのかな?授業って難しいのかな?給食っておいしいのかな?入学を控えて不安や期待が入り交った新一年生に読んでもらいたい、小学校の1日の生活がすべてわかる1冊です。

北九州市立 子どもの館

子どもの館では、楽しいイベントがたくさん!

HPやイベントカレンダーなどでお知らせしています。都合により、イベントの内容・休館日は変更することがあります。詳しくはお電話でお問い合わせください。

開館時間 10:00~19:00

休館日 4月13日(水)・20日(水)

キッズハウス(未就学児とその保護者)入場料大人200円・小人50円(1歳未満は無料)